



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

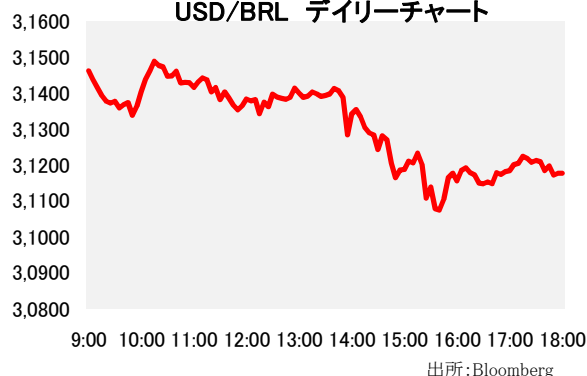
			6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月29日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,0750	3,0980	3,1270	3,1290	3,1170	-0,0120
	BRL/JPY	Spot	40,29	39,98	39,53	39,58	39,30	-0,28
	EUR/USD	Spot	1,1162	1,1207	1,1204	1,1168	1,1240	+0,0072
	USD/JPY	Spot	123,94	123,87	123,64	123,84	122,53	-1,31
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14,123	14,229	14,296	14,290	14,277	-0,013
	Future	1Year(p.a.)	14,162	14,276	14,346	14,360	14,337	-0,023
	On-shore	6MTH(p.a.)	1,453	1,535	1,501	1,467	1,368	-0,099
	USD	1Year(p.a.)	1,894	1,937	1,922	1,919	1,868	-0,051
株式	Bovespa指数		53.772	53.843	53.176	54.016	53.014	-1.002
CDS	CDS Brazil 5y		248,85	255,83	258,10	258,33	263,77	+5,44
商品	CRB指数		224,357	224,042	224,346	224,880	223,584	-1,30

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

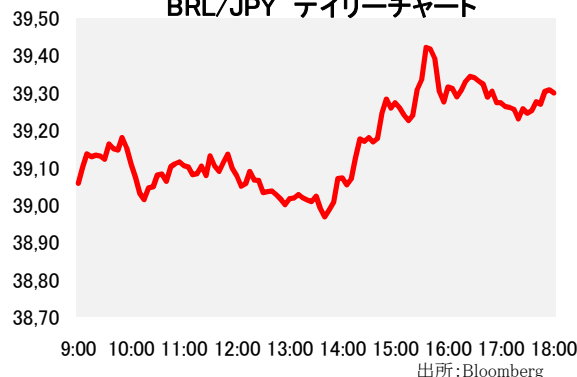
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフIGPM(前月比)	0.66%	0.67%	0.41%
FGVインフIGPM(前年比)	5.58%	5.59%	4.11%
CNI Consumer Confidence	--	96.2	98.7
(米)中古住宅販売契約(前月比)	1.0%	0.9%	2.7%
(米)中古住宅販売契約(季調前)	11.8%	8.3%	12.6%
(米)ダウ連銀製造業活動	-16.0	-7.0	-20.8

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ルセフ大統領	海外からブラジルへのインフラ投資の需要は大きい
--------	-------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.1370で寄り付いた。
- 週末にギリシャが銀行休業と資本規制を発表したほか、同国がユーロ圏離脱に追い込まれるとの観測が強まったことから欧州ではリスク資産が大きく下落、株式市場は8か月振りの大幅安となった。レアルはつられて寄り付き後、売りが優勢となり直ぐさま本日の安値となる3.1520を付けた。
- 正午を挟んで3.14台を中心に小幅に推移した後、引けにかけて資金流入と思いきレアル買いが見られると、レアルは他のエマージング通貨の動きに反して大きく反発、本日の高値となる3.1060まで急反発し、結局3.1170でクローズした。
- 尚、早朝に発表された中銀によるアナリスト予想集計では、2015年の経済成長率予想が-1.45%から-1.49%へ6週連続で下方修正された。また、インフレ率は8.97%から9.00%まで11週間連続で上方修正された。
- ギリシャがユーロ圏を離脱する確率は現在50%程度であると指摘したS&Pは同国を格下げし、見通しをネガティブに変更した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。